

# 『 東京で建てる都市型パッシブハウス 』

～SUZUNARI PASSIVE HOUSE in TOKYO～

“パッシブハウス”とは、住宅性能を出来る限り高め、エネルギー消費を抑える住宅のことで、数ある工法を1つずつ精査し、弊社独自の目標を立てて各所仕様を選定しております。

※ベースとなる仕様であり、ご予算次第では変更の可能性があります。

## ○日本の風土や文化、自然の風や光を採り入れるための技術

- ・住まい環境を知り、設計プランニングに活かす間取り
- ・軒の出や南側窓上の庇の出による夏と冬の入射角度の検討
- ・スカイサイドから差し込む光と高窓換気
- ・屋根への直射日光を防ぐ「屋上庭園」「太陽光発電」「太陽熱温水器」の設置
- ・再生可能エネルギー「太陽光」や「地熱」の利用

## ○エネルギー消費が最適に制御された住宅“スマートハウス”

- ・最先端の省エネ機器
- ・住宅用蓄電池として電気自動車やプラグインハイブリッド車の活用
- ・CO2排出の削減

## ○建物本来の性能の向上

- ・外壁は「外張り断熱」+「充填断熱」のハイブリッド断熱へ
- ・窓は断熱性能の高いサッシへ
- ・熱損失係数Q値2以下の設定

## 建物の概要

- ・建設場所 : 原則、東京都内とする
- ・建物の規模 : 延べ床面積：おおよそ110㎡ (33.27坪) 程度
- ・住宅性能※1 : 省エネルギー対策等級4
- ：耐震等級2
- ：劣化対策等級3
- ：維持管理等級3

※1＝長期優良住宅を基準とする

## 躯体仕様・外部仕上げ

- ・基礎 : ベタ基礎、コンクリート打ち放し
- ・軸組 : 杉・檜の国産無垢乾燥材（含水率20%以下）
- ・断熱性能 : 次世代省エネ基準II地域相当
- ・開口部 : 次世代省エネ基準I・II地域等級
- ・屋根 : ヒノキ無垢板 厚み18mm下地 ガルバリウム鋼板 平葺き
- ・外壁 : ジョリパット ゆず肌 吹付仕上
- ：ヒノキ無垢板 厚み18mm下地 窯業系サイディング張り 塗装仕上げ
- ※外壁に関しては、外壁通気工法を採用します。
- ・雨樋 : アルミ製継ぎ目ナシ成型品

## 断熱仕様

- ・屋根 : 高性能グラスウール14K 厚み105mm 屋根通気工法
- ・屋根直下 : 高性能グラスウール14K 厚み155mm +防湿気密シート
- ・外壁外張り : 押出法ポリスチレンフォーム3種 厚み20mm +透湿防水シート
- ・外壁充填 : 高性能グラスウール14K 厚み105mm +防湿気密シート
- ・2階床下 : グラスウール16K 厚み100mm
- ・1階床下 : 押出法ポリスチレンフォーム3種 厚み95mm

## 主たる仕上げ

- ・床(洋室) : ヒノキ無垢板 厚み30mm下地 +無垢フローリング 厚み15mm
- ・床(和室) : 縁なし目積畳
- ・巾木 : 無垢材 厚み9mm クリア塗装仕上げ
- ・壁(洋室) : 珪藻土塗り(アクセントウォール) クロス張り
- ・壁(和室/他) : 珪藻土塗り(アクセントウォール)・京壁塗り(和室真壁)
- ・天井(洋室) : プラスターボード下地 クロス張り
- ・天井(和室) : 柱目突き板張り、クリア塗装仕上げ
- ・内部建具 : 柱目突板フラッシュ クリア塗装仕上げ

## 主要設備

- ・ガス温水床暖房
- ・熱交換換気ユニット(第三種換気設備)
- ・太陽光発電設備
- ・EVパワーステーション
- ・LED照明+LAN設備